



ガバナー 月信

2015.5

第11号

2014-2015 年度 RIテーマ

"LIGHT UP ROTARY"

『ロータリーに輝きを』



大宮薪能（武蔵一宮氷川神社）

CONTENTS

ガバナーあいさつ	2
米山記念奨学生終了式	3
「青少年交換留学生 広島・京都ツアー」報告	4
IM報告 / 特別月間の変更	5
三郷ウエズデー創立 20 周年記念式典	6
岩槻東創立 35 周年記念式典	7
越谷中創立 25 周年記念式典	8
浦和西創立 40 周年記念式典	9
草加中央創立 20 周年記念式典	10
川口北創立 40 周年記念式典	11
「ローターアクト全国研修会」報告	12
「インターアクト海外研修（韓国）」報告	13
「全国RYLA研究会開催」報告	14
職奉ニュース	15
グループ別達成率	19
第3回職業奉仕夜話会・報告	20
東日本大震災南相馬復興支援チャリティコンサート開催報告	21
ロータリーデー報告	22
寄付者報告及び新会員	23
会員数及び出席率	24

国際ロータリー第2770地区事務所

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂 1-2-1-116

エイペックスタワー東館1階

TEL : 048-827-0022 FAX : 048-827-0011

E-mail: ri2770@ri2770.com



「ロータリーは人づくりそして奉仕」

国際ロータリー第2770地区
2014～15年度ガバナー

濱 野 英 美（大宮シティRC）

クラブ会長・幹事の皆さん私たちの年度も残り2か月となってきました。しかし、まだ2カ月もあります。やり残しがないようにもう一度年度計画書を参考に最終チェックして下さい。増強目標は達成できましたか？ロータリー財団への寄付、米山記念奨学会への寄付は目標達成できましたか？

私はペッツ、地区研修・協議会、公式訪問でお願いしましたが地域社会奉仕・国際奉仕、バランス良く実施できましたか？ロータリーデーの実施はどうですか？地域の皆さんにロータリーを広報出来ましたか？さあまだ2か月あります、次年度に上手くバトンタッチできるようにリーダーシップを発揮して下さい。ご期待申し上げております。私の地区活動方針であります「ロータリーは人づくりそして奉仕」は上手く出来ましたでしょうか。

さて、ここで年度の最大目標であります増強について私の思いを述べさせていただきます。参考にして下さい。増強の出来ているクラブと出来ていないクラブの比較です。

1. 会長の意気込みが違う、本気を出しているかどうか。
2. クラブの雰囲気が違う、どうにかしようという気持ちが見えない。
3. 良い意味でクラブを纏めるリーダーがいない。
4. 勧誘して断られたらどうしようという消極的な思いが強い。
5. 高齢化していて若い会員が入会しようという雰囲気が存在しない。
6. 女性会員、若い会員を受け入れようという雰囲気がない。
7. ロータリーを本当に理解している会員が少ない。
8. 揺りかごから墓場までの考えが職業分類に反映されていない。
9. 師・士などの専門職種会員が少ない。
10. 今の時代に即応した職業分類がなされていない。
11. 地域社会奉仕、国際奉仕事業がマンネリ化していて新規事業がない。
12. クラブ全体に危機感がなく誰かがしてくれるという気持ちが多い。
13. 増強行動に迅速性がなく直ぐに行動する気概が少ない。
14. 奉仕事業、親睦事業で感動を味わっていない。
15. 役員を絶対拒否したり、都合が悪いと退会を仄めかす。

以上、公式訪問でのクラブ協議会などで感じたまま記載させていただきました。参考になるか分かりませんが、ポジティブな考え方で臨んで下さい。会員増強が上手く軌道に乗ったクラブは活性化しクラブも会員も輝く筈です。

「ロータリーに輝きを」「第2770地区に輝きを」「各クラブに輝きを」

米山記念奨学生終了式

米山記念奨学部門委員長 斎藤 順彦 (越谷RC)



平成27年3月8日(日)パレスホテルにて2014学年度 米山奨学生終了式が開催され、19名の米山奨学生が無事に奨学期間を終了しました。日頃からお世話になっている指定校の担当教員の皆様にはお忙しいところを終了式にご出席頂き誠にありがとうございました。

奨学生の皆さん、これからは学友としてお世話になったロータリアンに恩返しができるよう素晴らしい人生を送って下さい。そして環境が整ったら、是非ロータリアンになってください。そして最終目的である日本と母国の架け橋になって下さい。皆さんの素晴らしい可能性に期待しています。

皆さんと一緒に過ごした時間は、私にとっても、とても貴重で素晴らしい時間でした。世話クラブの会長・カウンセラーの皆様、そして学友の皆様にも、奨学生の心の支えとなり委員会活動の手助けをしていただいたこと、とても感謝しています。

私も、皆さんと一緒に米山記念奨学委員会を本年度で終了しますが、濱野ガバナーを始め中村担当諮問や委員会のスタッフに支えられて素晴らしい委員会活動ができたことをこの場を借りて、お礼申し上げます。今後は学友となる奨学生を引き続き支援していただきたいと思います。

最後に本年度の委員会の代表としてお願いがあります。次年度の奨学生31名も、素晴らしい留学生ばかりです。そして次年度の委員会のスタッフも全員素晴らしいロータリアンばかりです。是非、本年度以上の応援と協力そして最大限の寄付をお願いします。

最後になりますが、終了を迎えた奨学生の皆さん、本当におめでとうございました。



『青少年交換留学生 広島・京都ツアー』の報告

青少年交換委員長

大塚 崇行 (上尾 R C)



来日学生にとってのビックイベント第 2 弾。広島・京都旅行に 3 月 6 日から 8 日まで行ってきました。参加人数は来日生が 16 名、青少年交換学友 5 名、ロータリアン 4 名の総勢 25 名でのツアーとなりました。



初日は朝 6 時 15 分に南浦和駅集合。殆ど定刻通りに集まり予定の電車より 1 本早く南浦和駅を出発する事が出来ました。そして羽田より空路、岩国錦帯橋空港に到着。最初の観光地、宮島厳島神社へ参拝をしました。その後平和記念公園へ移動。原爆ドームを見学後、皆で作った千羽鶴を納め、原爆資料館を見学しました。1 日目の宿泊は広島駅前のホテルグランヴィア広島。夕飯は広島名物お好み焼きを食べました。



最終日は奈良に移動して東大寺大仏殿と法隆寺を参拝。東大寺では大仏の大きさに圧倒されていましたが、今年も皆が一番喜んだのは大仏脇の柱の孔の潜り抜け。皆大騒ぎで挑戦していました。



そして、全ての行程を終え京都駅へ戻り、最後のお土産を買ってのぞみ 234 号に乗り込み一路東京埼玉へと戻りました。

今回の広島京都旅行は来日学生皆が時間を守り、規律ある行動を取ってくれスムーズに全行程を終えることが出来ました。そしてそれを取りまとめた頂いた青少年交換学友に感謝を申し上げ、ご報告とさせていただきます。



第7グループ

第7グループガバナー補佐 印田 博秀(幸手中央RC)



3月7日(土)午後2時より、幸手市のホテルグリーンコアに於いて、第7グループのIMを、第1部・2部・3部編成で開催致しました。

当日は、幸手市長・濱野ガバナーを始め、同期のガバナー補佐の皆様にも、ご出席を頂きました。

先ず第1部は、開会セレモニー、来賓挨拶に続き各クラブの会長より、事業報告がありました。今年は、特にRIの重点事業である、ロータリーデーについて、各クラブよりすばらしい活動報告がありました。

第2部は、記念講演会を実施致しました。講師は、フリーアナンサー・リポーターとして大変有名な、東海林のり子先生をお迎え致しました。テーマはズバリ「現場の東海林です!」でした。さすがに、これぞプロという話し方で、声質・声量、そして滑舌の良さは、目を見張るものがありました。講演内容も、時代をとらえたタイムリーな事柄を取り入れ、大変有意義でした。

第3部は、懇親会です。幸手中央RC創立時の、高浜彰男パストガバナーに、乾杯のご発声を頂き、和気藹々とした雰囲気の中で、楽しいひとときを過ごす事が出来ました。

最後に、全員がひとつになり、「手に手つないで」を大合唱した後、浅水尚伸ガバナーノミニーに、大締めのお頭をお取り頂き、第7グループのIMが無事終了致しました。

ご来賓、各クラブの会長・幹事を始めメンバーの皆様、そして池田実行委員長並びに、運営に携わった幸手中央RCのメンバー及び事務局に、心より感謝を申し上げ、報告とさせて頂きます。



特別月間の変更 (2014.10 RI理事会にて)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| ① 8月・会員増強・拡大月間 | ⑦ 2月・平和と紛争予防／紛争解決月間 |
| ② 9月・基本的教育と識字率向上月間 | ⑧ 3月・水と衛生月間 |
| ③ 10月・経済と地域社会の発展月間 | ⑨ 4月・母子の健康月間 |
| ④ 11月・ロータリー財団月間 | ⑩ 5月・青少年奉仕月間 |
| ⑤ 12月・疾病予防と治療月間 | ⑪ 6月・ロータリー親睦活動月間 |
| ⑥ 1月・職業奉仕月間 | |

* 10月・米山月間(他地区合同)は、日本独自で定めた月間で変更ありません。

三郷ウエンズデー R C 創立 20 周年記念式典

会 長 油 原 正 義 (三郷ウエンズデー R C)

三郷ウエンズデーRC創立20周年記念式典を挙げるにあたり、国際ロータリー2770地区、濱野英美ガバナーそして、パストガバナー、ガバナー補佐、会長・幹事さんをはじめ多数のロータリアン並びに関係者の皆様にご参加いただきました。また、三郷市長木津雅晟様、木津市長は当三郷ウエンズデーロータリークラブの名誉会員にもなって頂いております。特別代表岡庭武利様、三郷市商工会会長川田康雄様はじめ、ご来賓の皆様には、公私ともご多用の中ご臨席を賜り、誠にありがとうございます。心より御礼申し上げます。

さて、当クラブは三郷ロータリークラブをスポンサークラブとして1995年2月26日に創立し、同年4月5日に承認され、本年20周年を迎えることになりました。私共、三郷ウエンズデーRCが20周年を迎えることができますのも、クラブの維持、発展に寄与されました歴代会長・幹事をはじめ諸先輩方のご尽力と、そして、惜しくも、先ほど黙祷をさせていただいた、心半ばでお亡くなりになられた先輩方のおかげであります。ご存命で共にこの20周年を祝っていただけたならと思うと残念でなりません。しかしながら、きっと笑って私たちを見守っていて下さるものと思います。改めて、先輩諸氏に対して深い敬意と感謝を申し上げます。

また、継続している事業として記念碑等を毎年寄贈してきましたが、創立20周年記念事業として三郷市役所正面玄関の脇に本年2月「日本一の読書のまち宣言」の記念碑を寄贈させていただきました。

米山奨学生の受け入れも積極的に取り組んできました。今年度は韓国から埼玉大学に留学している沈美里さんをお迎えできました。例会には月2回ぐらい出席して会場設営、お弁当・お茶の手配をして頂いています。3月で卒業して母国に帰りますが、これからも友情を深めて両国の架け橋になれるようにお互いに努力します。

私共、三郷ウエンズデーRCは現在27名の会員です。奉仕活動を通じて会員同士の絆を深め、30周年、40周年へと続けて行く所存であります。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

最後になりますが、ご出席頂きました皆様様の益々のご発展と、ご健勝をご祈念申し上げましてご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



岩槻東 R C 創立 35 周年記念式典

会 長 菊池 和彦 (岩槻東 R C)

皆様、こんにちは。岩槻東ロータリークラブ会長の菊池でございます。
本日は、クラブ創立35周年記念式典に御多用の中、大勢の皆様にご参席を賜りました。衷心より厚く御礼申し上げます。

清水 勇人 さいたま市長はじめ御来賓の皆様、RI理事 北 清治様ご夫妻、ガバナー 濱野 英美様ご夫妻、パストガバナーと令夫人の皆様、先程はご紹介できませんでしたが、ガバナー 補佐はじめ地区役員の皆様、会長幹事様、地区内外のロータリアンの皆様。皆様のおかげを持ちまして創立35周年記念式典が盛大に開催出来ます事、心より感謝申し上げます。
また、国際ロータリー第3800地区フィリピンのマラボンロータリークラブより、エディーパストガバナーを団長として15名の皆様にご出席を頂きました。33年のお付き合いでございます。ロータリーの友情に深く感謝しております。

我がクラブは、1980年10月、岩槻ロータリークラブをスポンサーとして誕生しました。現在、6名のチャーターメンバーが在籍されクラブ運営に活躍されております。諸先輩方が築き上げて来られました35年の歴史はとても重い物だと思います。特に親睦と奉仕を大切にしております。

先程、ロータリー財団奨学生により「花は咲く」を歌唱頂きました。あと3日で東日本大震災から四年が過ぎようとしています。改めまして被災された方々に哀悼の意を表すると共に、1日も早い復興をお祈りしております。東日本大震災復興支援は、井橋ガバナー年度、三國ガバナー年度から今日まで当地区の皆様は熱心に東北の復興に汗をかかれました。私達も微力ながら支援して参りましたが、昨年に続き来週の日曜日に地元の安穏朝市で東北三県復興支援事業として物産展を行います。そして今年はロータリーデーと致しました。濱野ガバナーは日曜日にも関わらず顔を出すよと言って下さいました。誠に恐縮しております。我がクラブはこれからも超我的奉仕を目指して地域社会奉仕、国際奉仕を続けて参りますと共に効果的なクラブになる様、活動して参ります。

今後も皆様方の御指導ご鞭撻を頂きます様、宜しく
お願い申し上げます。

結びに、本日ご臨席賜りました皆様のご多幸、ご健勝、そして各クラブのご隆盛を御祈念申し上げまして、挨拶とさせていただきます。本日は有難うございました。



越谷中R C創立25周年記念式典

本日は公私ともご多用の中、越谷中ロータリークラブの創立25周年記念式典にあたり越谷市長高橋努様、国際ロータリー第2770地区ガバナー濱野英美様、国際ロータリー第3480地区台北百城扶輪社社長黄學熙様をはじめ、多くのご来賓の皆様にご臨席を賜りましたことに改めて深く感謝申し上げます。

当クラブの歴史を紐解きますと、平成2年5月22日に越谷北ロータリークラブをスポンサークラブとして設立されました。初代会長の武藤正雄会長から現在まで、地区やグループまた地域の様々な方にご協力やご支援をいただきながら奉仕活動を行ってまいりました。

「地域に寛容という名の灯し火を」というスローガンのもと、地域に少しでもロータリーの「奉仕の理想」を広め、ロータリーへの理解、また越谷中ロータリークラブへの理解を深めてもらう取り組みを進めております。

式典では、感謝の集いを合言葉に、記念事業としてロータリー財団基金、米山記念奨学基金へ金一封の贈呈、入会20年以上会員の表彰、国際食文化交流功労者である文教大学長や文教大学ボランティアの方々、いままでクラブ運営に尽力いただいた当クラブ事務局、会員の方々への感謝状贈呈、さらには、新会員2名の入会式と盛大に行なうことができました。

会 長 菊地 貴光 (越谷中R C)



浦和西 R C 創立 40 周年 基調講演、記念式典、祝賀会を開催

会 長 桶 本 詔 亮 (浦和西 R C)

2015年3月28日(土)、浦和ロイヤルパインズホテルで浦和西ロータリークラブ(桶本詔亮会長 会員数20名 第2グループ)の創立40周年記念式典を開催しました。式典に先立ち、アメリカでミュージシャンとして活動しながら国際セラピードッグ協会の会長として活躍している大木トオル様と、第2770地区の元青少年交換留学生であり現在在日アメリカ合衆国大使館商務担当公使のアンドリュー・ワイレガラ様のお二人による基調講演を行いました。

セラピー・ドッグは、殺処分される直前の犬を引き取り訓練することで『癒し犬』として活躍する犬です。どのように引き取られ、どのように訓練され、どのような場で活躍しているのかを大木様に紹介していただきました。

また、ワイレガラ様には36年前にロータリーが行っている青少年交換プログラムに参加し、浦和西ロータリークラブのホストによって一年間県立浦和高校に留学したときの思い出や、このときの留学がきっかけで奥様と出会われたこと、さらにはアメリカ政府の外交官としての国際的な活動をお聞きしました。ロータリーが目指す「日本と母国の架け橋」として、現在アメリカ合衆国を代表して活躍されている姿は感無量でした。

式典では、ワイレガラ様との仲介役となった上田清司埼玉県知事、地域に根ざした社会奉仕活動に清水勇人市長も祝辞を述べていただきました。また、少数精鋭で活動する浦和西ロータリークラブに対し、濱野英美ガバナーからも祝辞を述べていただきました。

地域に求められる社会奉仕団体として、浦和西ロータリークラブは50周年に向けて活動を続けていきます。



草加中央 R C 創立 20 周年記念式典

会 長 小倉 勝一（草加中央 R C）

3月28日(土)は草加中央ロータリークラブ創立20周年記念式典の開催にあたり、草加市長田中和明様、国際ロータリー第2770地区、ガバナー濱野英美様を始めとして、多くのご来賓並びに地区内のロータリアン、そして、タイ王国ウボンロータリークラブのメンバーと家族の皆様方と多くの方々にご出席賜りました。

振り返れば、1995年3月25日に創立以来、多くの先輩諸氏のご指導とご支援を賜り、20周年を迎えることができました。また、本日ここに第3340地区タイ王国ウボンロータリークラブのメンバー、家族、21名を向かって、式典を行なえることは大変の喜びでありました。

創立以来、20回目を向えるチャリティゴルフによる、草加市内社会福祉施設への車いす、AED等の寄贈という社会奉仕事業を行って来ました。そして、2000年に友好クラブ協定を結んだ、第3340地区タイ王国ウボンロータリークラブとは、草加市、八潮市より譲渡された消防自動車、救急車16台をタイ王国ウボンラチャタニ県への寄贈事業を12年間、川口モーニングロータリークラブ、ウボンロータリークラブ、ムンワーリンロータリークラブ、弊クラブの4クラブによるウボンラチャタニ県内小学校9校への教材等の寄贈事業を7年間と長きにわたり国際奉仕事業の継続をしてきました。また、東日本大震災の際には100万円という義捐金をいただきました。これらの奉仕事業により、国際社会、地域社会の人々に貢献が出来たと確信するところであります。これもひとえに多くの方々のご協力がなければ達成できなかった事業であると感謝を申し上げる次第でございます。

これからも国際親善と国際奉仕、地域社会奉仕の奉仕活動に邁進し、国際社会、地域社会の発展と人々のために貢献できるようにさらなる努力をしていく所存でありますので、ご支援、ご鞭撻をお願い申し上げます。



川口北 R C 創立 40 周年記念式典

会 長 山 口 久 仁 幸 (川口北 R C)

3月29日(日)川口総合文化センター「リリア」にて「川口北ロータリークラブ創立40周年記念式典」を開催いたしました。この記念式典に当たり、多数のご来賓、第2770地区濱野英美ガバナーをはじめ韓国安山ロータリークラブの皆様、ロータリアンの皆様にご出席を賜り盛大に40周年を祝うことができました。心からお礼申し上げます。

川口北ロータリークラブは、当時会員数は、48名で第357地区57番目のクラブとしてスタートしました。また、1996年には国際ロータリー第3570地区安山ロータリークラブと姉妹締結をしました。以来周年行事等に交流を深めております。そして40周年記念事業とし、東日本復興支援「南三陸元気プロジェクト」として仙台西ロータリークラブ様を介し寄付をさせていただきました。また、ロータリー財団、米山記念奨学会、川口市福祉協議会へも寄付をさせていただきました。

記念式典に臨席賜りました皆様に感謝申し上げ、今後ともご指導とご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



文庫通信 (331号)

ロータリー情報抜粋

- ◎「ロータリー東日本震災復興基金日本委員会活動報告」
黒田正宏編集 2014 47p
- ◎「街を流された方々を診て…」 畑山 徹 [2013] 4p
(D.2830地区大会記録誌)
- ◎「ロータリアンとは その1～3」 深川純一 伊丹R.C.
2014 3p (純ちゃんのコーナーPartXIII)
- ◎「ロータリーを輝かせる為には」 朱 秋龍 2015 10p
(D.2710地区大会特集号)
- ◎「国際ロータリーにおける中央集権と
地方分権」 直木太一郎 1971 3p
- ◎「『職業奉仕』は菩薩の両願」
塚原房樹 2015 1p

- ◎「そして賽は投げられた」 久野 薫
2015 1p (D.2680月信)
- ◎「『職業奉仕』の10分スピーチ」 新藤信之 2014 2p
- ◎「職業奉仕の森」 鈴木一作 ー ー 13p
- ◎「ロータリーの倫理的行動指針の変換」
柿沼利明 2012 1p (古河東R.C.週報)

[上記申込先:ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階
TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

「ローターアクト全国研修会」報告



ローターアクト委員長 針谷 裕一（幸手RC）

3月21日22日の2日間にわたって福島県郡山市でローターアクト全国研修会が開催され、当地区からもローターアクター9名、ロータリアン3名合わせて12名が出席しました。

ローターアクト全国研修会とは、日本全国からローターアクターが集い、共に研修し親交を深めるという意味でその年におけるメインイベントとも言えるものです。

21日は基調講演「ふくしまはいま、どんな状況なのかー若手世代が内側から見つめて」、その後6つのグループに分かれてのワーキング、22日はワーキンググループの発表会というスケジュールで行われました。グループワーキングでは私達ロータリアンも一緒に参加し、若者の感性豊かな考え方や発想力に直にふれることが出来たことは素晴らしい体験でした。

22日の全体発表会では、前日のワーキングで被災地視察チームに加わった当地区浦和北ローターアクトクラブ会長の鵜沼君が代表として、被災地の現状、うまくいっていること、うまくいっていないこと等を、具体例を交えて発表し、それを聞いていたローターアクターも皆が神妙に真剣に聞き入っていました。

夜には大懇親会も行われ、若者ならではの‘はっちゃけた’楽しみ方を目の当たりにし、30年前にローターアクトの存在を知っていたらと羨ましく微笑ましく思いながら隅でグラスを傾けていました。ロータリアンもそれなりに歓迎されますので、皆様も一度参加されることを強くお勧めいたします。



韓国 3750 地区にインターアクターと共に訪ねて 「インターアクト海外研修（韓国）」報告

青少年育成・インターアクト委員長 **進藤 和夫**（久喜菖蒲 R C）



歴史を重ねてきた韓国3750地区との青少年育成・インターアクト委員会相互交流では1月10日～15日の日程でチェ ボングン団長ご夫妻、チョン キテク I A委員長をはじめとし学生45名、引率教師6名、ロータリアン7名の皆様が訪日されました、短い期間では有りましたがホームステイや、浦和 R C（スポンサー） 浦和実業学園（ホスト）で開催された協議会、交流会で日本の文化に触れ新しい出会いと体験をされ多くの皆様が再開の約束をされたことと思います。

私達は平成27年3月26日～31日の日程で大塚信郎（2009～2010年度・P G）を団長に学生42名、引率教師4名、R C 8名で3750地区・烏山（水原近郊）R C に訪韓いたしました。

3月26日早朝羽田空港より出発、韓国金浦空港に11時25分に到着、1月に訪日して頂いたチェ団長、チョン委員長の皆様が出迎えてくれました、訪韓学生は少々の不安の装いを隠しきせず全員バスにて対面式会場へ。

水原キャッスルホテル内の対面会場では3750地区のガバナーをはじめとしホストファミリーをお引き受けして下さるロータリアン、地区委員会の皆様が笑顔で出迎えて頂き、学生達も安心はしたものの多少緊張をしつつ、一週間の滞在がスタート、滞在中に開催された交流会、観光、ホームステイを体験し各自が多くの新しい発見、そして多くの感動を得たことと確信いたします。

私達訪韓 R C も3750地区 I A 委員会の皆様が中心に企画して頂いた韓国歴史文化に触れる観光や、昼食会、夕食会でロータリアン同志が再会を誓い合い、さらに友情を深めることが出来、この相互交流の奥深い意味、重要性を私自身も改めて認識いたしました。

今回の交流で27回を経過致しましたが、益々発展することをご祈念いたします。

（감사합니다、Thank you、ありがとうございました）



「全国 R Y L A 研究会開催」報告



RYLA委員長 大熊 進 (越谷南RC)

ロータリー第5の柱である青少年奉仕が各地で活況を呈する中、RYLAもその重要性が年々高まっている。RYLAの更なる活性化と全国的な情報交換、RIからの報告を目的に「第7回全国RYLA研究会」が3月22日月曜日に国立オリンピック記念青少年総合センターで行われ、参加しました。大会委員長南園義一氏の点鐘、板本俊雄氏、北清治氏の挨拶後、RI元会長田中作次氏、南園義一氏の基調講演がありました。

その後RIからの報告があり、RI、RYLA委員長の御手洗美智子氏の国際RYLA報告、特にシドニー国際大会における、ライラリアンの活動を報告されました。ブラジル国際大会では費用の問題から開催されず、今後は国レベルでの大会を模索しているようです。昼食後はライラリアン3名の報告です。国際大会RYLAでは、英語が話す事が必要の事から参加者の佐藤はるかさんは、大変な勉強をして、参加した事を話してくれました。他の2名もすばらしい報告でした。

続いてパネルディスカッションです。各3ゾーンの代表者のRYLA実践報告です。3名の実践は私達の地区RYLA活動に大変参考になりました。危機管理、参加ロータリアンに対する規制、研修生の募集、費用、委員会の悩みも同じ様でした。地区によっては実践方法の違いが多くあります。

最後はテーブルディスカッション。実施活動、RYLAに一般ロータリアンの認知、費用、開催日程、その他、個人の考えを発表しました。この研究会は来年1月にも開催されますのでRYLA委員長委員予定者は参加した方がよろしいと思います。

まだまだ我が地区RYLAは発展途中です。研修会も今後新生RYLAとして指導者育成事業が若い人の為に進歩する事が必要と願って以上で今回の報告と致します。

最後に34地区、RYLAのアンケート結果の資料がありますのでご希望の方は連絡して下さい。



印刷業あれこれ

パストガバナー

岩渕 均(浦和RC)



当社は印刷業を主とし、出版業及び情報サービスを副とする会社です。

印刷業はグーテンベルグの時代(1450年頃)からの産業ですからもう565年くらい続いている産業です。「企業の繁栄は僅か30年」と言われることがありますが、それから比べると大変息の長い産業です。

ただそれでも産業として見た場合でも栄枯盛衰はあります。私の属する埼玉県印刷工業組合は創立約60年になりますが、組合員数の推移を見ると、創立時(1957年)143社、最盛期(1980年)255社、現在(2014年)88社となっています。

最盛期時代の組合報「埼印工だより」を読むと当時の絶頂時の様子が見られます。曰く、「印刷産業は止まるところを知らない成長産業だ」、「印刷工業組合で印刷会館を建設しよう」、等々。印刷業の栄華は今昔、最盛期からの凋落振りが著しい。

このような業界なのでどの会社も生き残りをかけて、新たに企業の進むべき方向を模索しています。当社の場合も例外ではありません。印刷工程は引き続き会社の太い柱ではありますが、印刷の前工程である企画・デザイン・レイアウト・取材・撮影・翻訳、情報処理、ウェブ制作、等々にも柱の一つになるよう力を入れています。

皆さんが電車等で良く見る「マタニティ・マーク」は当社と埼玉県母子愛育会の共同制作です。厚生労働省が公募して、1661の作品が寄せられた内、当方の作品が選ばれたものです。

情報処理として名簿作成にも力を入れました。多額のお金をかけて名簿作成プログラムを開発しまし



たが、それが成功ししばらくの間3万人の教職員名簿等を請け負っていました。次に、学校や市町村の職員名簿、業界や団体の社員名簿等々を受注して、会社の柱にする予定でしたが、思わぬところに落とし穴がありました。個人情報保護条例ができると、社会が少々神経質になり過ぎているのではないかと思えるほどの反応が生まれました。名簿が悪者にされて、殆んどの名簿が作られなくなってしまい、当社の計画は大きく狂ってしまったのです。

現在はウェブの時代です。印刷を請け負っていると同時にホームページの発注を受けることがあるので、ウェブ部門を設けましたが、現在は逆にホームページの制作を請け負っているお客様から印刷物を受注するケースもあります。印刷とウェブの契約形態で一番違う点は、印刷の場合は一旦印刷物を納品するとそれで仕事が完結してしまい、保守契約に発展することはありません(版があることによって増刷の依頼があることはあるが)。一方、ウェブの場合はホームページを納品した後で、保守契約が伴うことがあります。毎月定期的に仕事を頂けることは会社経営上大変ありがたいことです。

コピー機や印刷周辺の機械を購入すると殆んどと言っていいくらい保守契約が付いてきます。うまい経営方法だと感心していましたが、ウェブの世界でも保守契約が可能になることがあります。技術を高め、お客様の信頼を得て、保守契約の獲得を増やしていくことを目指します。

その昔、シェルドンは販売学として“He profits most who serves best”と言いましたが、現代は“He profits most who serves in maintenance best”と言うことができるのかも知れません(英語が文法的に正しいかどうかは追及しないでください)。

岩渕 均(浦和RC)

関東図書(株)

TEL 048-862-2901 FAX 048-862-2908

hit221@jcom.home.ne.jp

「私の生業」

倉金 由幸(さいたま大空RC)



私は春日部市で住宅や店舗の内装の改装を主とする仕事を生業としています。いわゆるリフォーム業です。しかし、正直リフォームと言うよりも便利屋に近

い事の方が多いかもかもしれません。

私が住む春日部市は30~40年ほど前に建てられた一戸建て住宅が沢山あります。そこに住む人たちは、子供を育て、そして独立させ、定年後の余生を夫婦で過ごしている所帯が沢山あります。

築30年前後の建物は水回りが傷んでいるのは勿論の事、床や建具その他が消耗し日々の生活に支障が出ています。

すべてを新しく改装することが出来ればそれに越したことはありませんが、年金生活をしていて、先がそれほど長くないと話してくれるお客様に対してあまり高額になる改修工事の提案はできません。

また、お客様本人も、あまりにも小さな不都合の場合、頼む業者が分らず、不便なまま使い続けている方が多いようです。

そのような場合、最低限の補修・部品交換を行う事がお客様にとって一番良い事が多々あります。もちろん、専門家として、見逃せない構造躯体への傷みに繋がる様な力所に関しましては、きちんとした補修の提案・説明を致します。

日々そのような仕事をしてまいりました私ですが、ロータリーと出会いその目的に感動いたしました。「意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励、これを育むことにある」

唯、漠然と仕事をしていた私に一つの方向性を待たせてくれたのです。

自分の生業を精一杯やることが社会への奉仕につながると言う事は今まで考えもしなかった事です。小さな仕事でもお客様が求めている。そして最後には必ずありがとうと言っていただけるこの仕事に誇りを持っております。

現在、仕事を進めていくうえで常に自分に語りかけています。

「真実かどうか」 工期や予算の都合でうまく誤魔化していないか、嘘をついていないか？

「みんなに公平か」 特別扱いしたり、逆に不当な扱いをしていないか？

「好意と友情を深めるか」 仕事の付き合いにとどまらず人として付き合いしていくことが出来るか？

「みんなの為になるかどうか」 仕事で係わるすべての人にとって為になるのか？

この4つのテストは、普段一人きりで仕事をする自分の行動基準として、現在の仕事に活かされております。

春日部にお住まいのすべての人々のお住まいに安心を提供できるような存在を目指してこれからも職業奉仕の心を忘れずに日々仕事を続けていきたいと思っております。

倉金 由幸(さいたま大空RC)

職業分類:建築内装業 YKリフォーム工房

Tel:048-872-7937

kura484913@nifty.com

我が社の 職業奉仕の原点

一柳 昌利(越谷北RC)



ご依頼いただきましたので一生懸命に説明させていただきます。我が社の職業奉仕の原点は現在の会社を創立する前より触れていました。私はオートボックスセブンという自動車用品小売のフランチャイズチェーン本部に勤務しており長年の夢であった独立をさせていただきました。よって、勤務していた頃より原点であるフランチャイズチェーン経営理念を叩き込まれていた訳です。

経営理念 オートボックスは、個性豊かなカーライフ文化の創造を使命とします。

1. 常に 使命感経営により、限りなく地域社会の発展に貢献します。
 2. 常に 人間成長を経営基盤とします。
 3. 常に 時流変化を先取りします。
 4. 常に 絶えざる革新を目指し、顧客創造を行います。
 5. 常に 和の精神を中心に結束します。
 6. 常に 感動される仕事に挑戦します。
 7. 常に あるべき経営管理基盤の確立に努めます。
- これが当初の経営理念でした。現在では改訂されています。

まず一項目が理解に苦しみました。使命感と地域社会に貢献がうまく結びつかなかったのです。その後説明を受けて理解いたしました。つまり仕事を単にするのではなく使命を持ち、そして利益創出により地域社会の発展に貢献する。利益創出することで納税による貢献、地域に大きく役立つように。会社の繁栄によりその地域の雇用促進にも貢献出来るということです。そして、もう一つが人間成長を経営基盤にしていることです。この背景には真・心・信を不変の鉄則にしていることが言えます。

真 のない経営には企業信用はついてこない。有能な人材もついてこない。

心 とは人間力発揮のカギであり、心の持ち方一つで人間のパワーの大きさは変わるものである。

信 とは「信ずるごとくに人はなれる」。これらを人間成長として捉えて人がすべてであるを唱えたのであります。

この二つの項目を現在まで踏襲させていただき平成二年に創業し24年間会社は成長し続け社会貢献をして来た、して来られたと思っております。これからもロータリーの職業奉仕、職業倫理とともに私の心に留め、仕事に役立てて邁進して行く所存です。これからもよろしくお願いいたします。

一柳 昌利(越谷北RC)

職業分類 自動車部品販売 (株)ユーエイ

TEL 048-979-7811

「故郷に特別養護 老人ホーム開設」

野原 哲夫(さいたま櫛RC)



私は国税職場で所得5年、法人10年、マルサ8年等を含め通算27年経験後、平成9年7月47歳で退職しました。

退職の大きな理由は、栃木県真岡市の実父の体調が悪く相続対策のためでしたが、退職後、税理士業登録してから8ヶ月後に実父は亡くなりました。

相続財産の大部分が土地であったため、相続した母が「土地は天から与えられたもの、地域のために有効活用したい。」ということで、郷里に特別養護老人ホーム(以下、特養という)を設立することとしました。

多くの方々からのご支援によって、諸問題を乗り越え、実家の隣接地に開設することができました。

私は、税理士業の傍ら、遠隔地の特養理事長として、開設や経営等の2足の草鞋(わらじ)を履いたのでした。

開設後次々に発生する諸問題解決に疲労困憊の毎日でしたが、ロータリークラブ入会間もない私に、何人かのロータリアンから親身になって的確な助言を受けたことは忘れられません。

私は、介護業界の内容を知るため、ニチイ学館に約1年間通い、若い方(当然私が最年長者です)と介護知識の習得及び厳しい実習によって、ヘルパー2級の資格を取得しました。

研修中、25年経験した先生に「厳しい仕事を25年も続けることができたものは何ですか?」と質問したところ、「利用者や家族からの『ありがとう』という言葉が支えとなって続けられた。」という言葉に感動しました。



よって、施設理念は、
「私たちは、利用者のために、利用者および家族からの『心からのありがとう』という言葉に支えられ、『心からの笑顔』で介護サービスに努める。」
としました。

開設から介護業界の制度の改正が頻繁に行われ、施設経営も大変でした。

特に、人事制度を活性化ある中小民間企業の人事制度に変更するため2年間勉強し、導入後2年で職場に明るさと活性化が出てきました。

この間、職員約60名と毎年1人30分から60分個別面接し、業務のことや人間としての在り方、今後の社会等について語り、現状把握と今後の方向性を考えることができました。

初年度から地域の方々に参加していただいている納涼祭も13回を迎え、職員及び地域の方々为一体となり「地域と共生する施設」となったことを思うと、感慨深いものを感じます。

ロータリーの目的の「意義ある事業とは?」は、最高のサービスや製品を提供し社会に必要とされる企業活動とされ、「奉仕の理念とは?」は、他への思いやり、助け合う心、他人にお役に立つ行いをしようとする心、寛容・慈愛・忍耐によって人から感謝されることを実践すると教えていただきました。

第1項は、知り合いを広く求め、親睦し、信頼という裏付けで、お互い適正価格で仕事をすることであり、仕事は、「四つのテスト」の内容で実践すると理解できました。

「ロータリーの目的」及び「四つのテスト」は、全てにおいての精神的支柱であり、困ったときの問題解決に帰趨するところであると思います。

野原 哲夫(さいたま櫛RC) 64歳
職業分類:税理士 野原税理士事務所
Tel:048-666-6866/FAX:048-666-8428
tetsuo.nohara@noharatax.com

「職業奉仕委員会を 振り返って」

丹井 亮一(桶川RC)



私が職業奉仕部門でお世話になって早3年が経ちました。委員長そして部門委員長と大役を仰せつかり無事に大役をこなせたのもお世話になった委員長や部門委員長そして何よりも一緒に委員会を盛り上げて頂いた各委員の皆様があったからこそ3年間で過ごせられたものと思います。そしてこの3年間で様々な方々との出会いがあり、様々な経験が出来たこともロータリアンだからこし味わえたもの確信

いたしております。職業奉仕についてもまったく判らなかった私自身が、色々な方々の意見やお話を拝聴させて頂きながら少しずつわかり始めたつもりです。しかしこの3年間でロータリーを取り巻く環境にも変化が芽生え、「ロータリーの綱領」から「ロータリーの目的」にそして「ロータリアンの職業宣言」が「ロータリーの行動規範」へと変貌しました。私自身がこのような時代変貌の過程の中、職業奉仕部門にいられたことは本当に素晴らしい経験をさせて頂きました。

更に「ロータリーの行動規範」が8か条から5か条に集約されたこともありました。都度この時代の境遇に立ち、ロータリーを深く学ばせて頂いたことに感謝申し上げる次第でございます。私が委員会に

所属して職業奉仕がどのように実践できるかについて判りやすく表現されていたのが、次の文言でした。

- ※ 例会で、各会員が自分の職業について話し、互いの職業について学びあう。
- ※ 地域社会での奉仕プロジェクトで職業スキルを生かす。
- ※ 高潔の精神で仕事に取り組み、言動を通じて模範を示すことで倫理的な行動を周囲に促す。
- ※ 若者のキャリア目標を支援する。
- ※ 専門能力の開発を奨励し、指導する。

以上が職業奉仕の実践の一例として掲げられ、私もお話する機会にはこの文言を紹介させて頂きましたので、本職奉ニュースでもご紹介させて頂きました。

丹井 亮一（桶川RC）
健康産業 宝産業(株)
TEL 048-728-2338
takara-ind@cyber.ocn.ne.jp

「私の生業 — 奉仕の心で ロータリアンライフを —」

吉田 律子（浦和北東RC）



ロータリアンとしての履歴は未だ浅い私ですが、いつのまにか会長としての重責を頂いてしまいました。「尚一層、勉強せよ」との神様のお告げでしょうか？

私の生業は神にお仕える事がすべてであります。社家に嫁ぎ、子等三人を得てから、神職となるべく学び舎の門をくぐり、ライセンスを得てから 40 年も経ちました。只々、学び上昇を目指したように思いますが、現在は、緑区の武蔵一宮、氷川女體神社 代表役員宮司としてご奉仕致しております。

古代から続く神の道、イコール神道は人の道であり、他の宗教とは異なる、日本国の成立を示す、人として生きるべき自然崇拜、先祖崇敬を要しております。叡智にたけた我国の先祖の素晴しさは、日本の神話にあります。此の物語に秘められた奥深い考え方に私達は感激します。

昨年の伊勢神宮の式年遷宮は世界に誇れる歴史の真髄です。20 年毎に神殿を新築造営し、あらゆる物を新しくする為に、遷宮が済むと直に次の 20 年後に向けて準備が始まります。同じ工法で同じ木材で新しく造る、それは常若（トコワカ）の精神です。常に清らかで新鮮であり、若々しく生命力に溢れて生きていく為なのです。造営の技術も 1200 年以上前のそのままである事に何の疑いも持たず、我々の先祖そして現代も行っているのです。皇室の存在は、125 代の今上陛下を戴き、そのご先祖様は伊勢の天照大神です。

日本人はあらゆる自然に対し感謝と祈りを捧げ、奉仕の心を持って生きてきました。国際ロータリー、第 2770 地区も然り！志を同じくした仲間が、何のためらいも疑いも持たず、C.K. ホアン国際ロータリー

会長の下に輝きを増し、楽しく奉仕するという目的は継続を意味します。続けてきたこと、又それを続けていくこと、それは重要な手段であり、その結果に人々は感動するのではないのでしょうか？単純に考えますと、奉仕とは見返りを求めず、ひたすらに盡す事と思えるのです。社（ヤシロ）を守る事、草むしり、掃除から始まり、大きくは次なる世代に文化的な遺産を残すこと。神社には、ぎっしりとそれが残っています。一年に一回は宝物庫（文化遺産）を開き、先人の魂に感謝申し上げる毎日です。

世界のどこに 125 代の天皇陛下を戴く国があるのでしょうか。誇りある日本国に生を受け、尚、世界に輝く国際ロータリアンの一員として、小さな存在ですが、国を愛し、家族と共に奉仕の精神で、これからも神明奉仕と共に歩み続けたい私のロータリアン人生も未だ続きが有るようにと、神様、ご先祖様に祈っております。何故なら日本人は自然崇拜（神）、先祖崇拜の最たる民族であるのですから…。



吉田 律子（浦和北東RC） 81歳
職業分類 神道
事業所名 （宗）氷川女體神社
代表役員・宮司
さいたま市浦和区本太4-3-33
宗教法人 氷川神社 吉田律子 宛て

自分の職業を 磨くことは信頼を生む

千代田 利光 (三郷RC)



わが家の東側の部屋の廊下は、真夏の強烈な朝日を受けて、早朝から灼熱の暑さである。雨戸は鉄板だからたまらない。そこで息子の友人の塗装屋を紹介された。彼は、清潔な作業衣をきちんと身につけ、丁寧にあいさつをし、塗料について詳しく説明してくれた。彼の少年時代は「ヤンチャ坊や」だったが、久し振りでお会いして驚くほど成長していた。10年余親方の元で修業して独立したばかりと云う。

さっそく彼に発注したところ日曜日であったが、2人で早朝から夕方遅くまでかかり仕上げてくれた。彼の説明通り遮熱・防音効果抜群で著しく過ごしやすくなりました。

自分の職業を磨き適切な値段で消費者に提供し信頼を得る事こそ、ロータリーの職業奉仕の原点でありましょう。

弊社は倉庫業・運輸業として更に健康事業部を営んでおりますが「地域に奉仕する企業を目指して」をモットーに邁進して参りました。装置産業だから永い年月をかけて償却しなければならない。その間、経済の不況があったり厳しい金融引き締め、更に相続が発生したり苦難の荒波にさらされた事も多々ありました。その度に「忍」の一字に尽力して今日に至っております。顧客や金融関係、地域からの信頼を得ることができたと思います。

ロータリークラブは、「善良な成人であって、職業上又は地域社会に於いて良い世評を受けている者によって構成される」とあります。まずは自らの職業を確実に営む事が社会に貢献することになる。つまり職業奉仕であると思っております。

千代田 利光 (三郷RC)
武蔵野物流株式会社
〒341-0025 三郷市茂田井220

会員の維持に努め、 『魔の6月』を避けましょう！

会員増強維持部門委員長 小山 重治 (戸田西RC)



ロータリークラブの公共イメージを上げ、ロータリークラブの存在や活動を通して社会に認知されるように取り組みが始まっています。これによって会員の増強にもつながるとされていますが、現在2770地区では3月末で184名の新会員が加入されています。

新たに入会された会員を「新会員」というように統一して頂きたいと思えます。今年度の目標である309名の入会にはまだおおよびませんが残る二か月に全力で目標達成に向かって頂きたいと思えます。

例年、年度の終わる6月になると退会される方が多く発生いたします。先日の会員基盤向上のセミナーの中でも「魔の6月」と表現された方もいました。特に入会間もない、ロータリーを理解できていない会員の退会が多い傾向はまだ残っています。

各クラブの会長、幹事の皆様そしてメンバーの皆様が一つになって会員の維持に努めて頂きたいと思えます。

グループ	ガバナー補佐 (敬称略)	純増目標数	純増数	達成率	グループ	ガバナー補佐 (敬称略)	純増目標数	純増数	達成率
1	高柳 和之	23	13	56.52%	7	印田 博秀	21	7	33.33%
2	井原 實	21	8	38.10%	8	浅水 尚伸	19	7	36.84%
3	星野 時夫	30	10	33.33%	9	大島 勝	31	5	16.13%
4	鈴木 隆	29	11	37.93%	10	白石 克己	23	12	52.17%
5	小高 正之	30	9	30.00%	11	小川 長四郎	31	6	19.35%
6	吉岡 修	25	9	36.00%	12	熊木 正太郎	26	0	0.00%
地区内全体							309	102	33.01%

「第3回職業奉仕夜話会・報告」

次年度職業奉仕部門委員長 伊藤 悟 (大宮シティRC)



職業奉仕部門の新しい事業である「職業奉仕夜話会」が、3月27日(金)にパレスホテル大宮にて180名を超える参加者を迎え開催されました。

はじめに、北清治RI理事により「国際ロータリーの方向性と職業奉仕」と題して、職業奉仕についての日本とRIの考え方や最新のRI理事会情報がわかりやすく話されました。卓話の後、質問に対しても丁寧なお答えをいただき、ロータリーに対する認識を深めることが出来ました。



次に「職業奉仕情報コーナー」と題して渋沢栄一賞を受賞した会員や職奉ニュースへの寄稿者が紹介されました。



後半は「会食懇話会」となり会食をともにしながら参加者はテーブルごと8名程で座り、自己紹介やそれぞれの企業のこと、職業奉仕についてなど様々な話で盛り上がりました。席は無作為に決められていて初対面の会員も多く、名刺交換するなど有意義な会食となりました。



今回で3回目となりますが、多くの参加者が次の開催を要望されており、次年度においても計画したいと考えています。



東日本大震災南相馬復興支援 チャリティーコンサート開催報告

久喜菖蒲ＲＣ 加藤 久雄（社会奉仕委員長）

２０１５年３月２８日、久喜総合文化会館に於いて「東日本大震災南相馬復興支援チャリティーコンサート」を開催いたしました。

２０１１年４月９日、東日本大震災復興支援事業としてのチャリティーコンサートを開催してから、～春への想い～と題しましたこのコンサートも、多くの皆様方のご支援ご協力により、お陰様で５回目を迎えることが出来ました。

今年度も２００３年度ロータリー財団国際親善奨学生として、当クラブのスポンサーによりオーストリアに留学して声楽を学び、現在ウィーンを中心に活躍中の武井優希さんをお願いを致しました。毎年私達の活動には積極的にご協力をいただいております。

チャリティーコンサート、久喜市民まつり、菖蒲産業祭等にて多くの皆様方からいただきました義援金は、昨年までは南相馬ロータリークラブ、南相馬市との協議の結果、「南相馬市遺児孤児支援基金」に贈らせていただきました。

今年度は、南相馬ロータリークラブの皆様のご尽力により、南相馬市の子どもたちも通っております、福島県立相馬養護学校に「指導教材購入資金」として義援金（１，０１５，０００円）を贈らせていただきました。

当日は、相馬養護学校長須田康仁様、南相馬ロータリークラブメンバーにも遠路会場にお越しいただき、ステージにて義援金の贈呈式を行いました。須田校長からは現況報告と感謝の言葉が述べられました。

昨年１０月に南相馬市を訪問し、桜井市長からも現況をお伺いし、直接現状を目の当たりにして、復興への道のりの厳しさ、大変さを痛感いたしました。

被災された皆様に、一日も早く穏やかな春がおとずれることを願い、これからも復興支援活動を継続いたします。



ロータリーデー報告

10/25

大宮西RC

「世界乳がん月間」の10月に
ピンクリボン運動を実施



11/24

大宮中央RC・上尾RC共催

『東日本大震災復興支援事業』実施



12/9

川口シティ鳩ヶ谷RC

安行東中学校1年生に「会員職業講話」
「米山奨学生・青少年交換学生卓話」
実施



3/7・8

吉川RC

「吉川ロータリークラブ杯 武蔵野サッカー
フェスティバル少年サッカー大会」開催



3/18

浦和北RC

「第27回浦和北部地区小・中学校皆勤表彰式」
実施



3/25

庄和RC

庄和中央病院にて「献血例会」実施



ロータリー財団

M・P・H・F(7)



島村 健
(上尾)

平成 27 年 3 月 5 日

M・P・H・F(4)



土井千代子
(越谷南)

平成 27 年 3 月 30 日

M・P・H・F(4)



橋本 和久
(大宮)

平成 27 年 3 月 31 日

M・P・H・F(3)



秋元 善行
(戸田西)

平成 27 年 2 月 18 日

M・P・H・F(1)



鈴木 俊一
(大宮)

平成 27 年 3 月 31 日

M・P・H・F(1)



田中 康之
(大宮)

平成 27 年 3 月 31 日

P・H・F



大内 浩
(戸田西)

平成 27 年 2 月 18 日

P・H・F



岡村 哲也
(上尾西)

平成 27 年 3 月 18 日

P・H・F



河原畑光一
(上尾西)

平成 27 年 3 月 18 日

P・H・F



瀧田 貴夫
(越谷)

平成 27 年 3 月 24 日

P・H・F



鳥羽瀬建男
(越谷)

平成 27 年 3 月 24 日

米山奨学会

米山功労者マルチプル(7)



遠藤 省吾
(大宮)

平成 27 年 3 月 31 日

米山功労者マルチプル(3)



岸井 幸弘
(上尾北)

平成 27 年 1 月 16 日

米山功労者マルチプル(3)



平田 繁
(大宮)

平成 27 年 3 月 31 日

米山功労者マルチプル(2)



金子 禎伴
(上尾北)

平成 27 年 1 月 16 日

米山功労者マルチプル(1)



木村 武夫
(戸田イブニング)

平成 27 年 3 月 19 日

米山功労者マルチプル(1)



萩原 達也
(戸田イブニング)

平成 27 年 3 月 19 日

新会員



水内麻起子
(浦和ダイヤモンド)

平成 27 年 1 月 28 日入会
みもぎ法律事務所
弁護士



富田 英則
(久喜菖蒲)

平成 27 年 2 月 5 日入会
株式会社 トミタモータース
自動車販売



久保 雅晴
(浦和)

平成 27 年 2 月 27 日入会
浦和ワシントンホテル(株)
ホテル



高橋 和彦
(越谷)

平成 27 年 3 月 3 日入会
高元建設株式会社
総合建設業



金子 淳美
(蓮田)

平成 27 年 3 月 4 日入会
株式会社 商工葬祭
葬祭業



佐藤 恵
(川口モーニング)

平成 27 年 3 月 7 日入会
株式会社 クリエーションシクル
サービス業(教育・研修)



丸下 伸二
(川口モーニング)

平成 27 年 3 月 7 日入会
株式会社 総合設備リサーチ
配管工事(給排水配管調査)



田中 秋弘
(大宮東)

平成 27 年 3 月 11 日入会
株式会社 大昭和工業
土木建設業



中村 大祐
(川口)

平成 27 年 3 月 12 日入会
ゆい法律事務所
弁護士



福光 辰洋
(大宮南)

平成 27 年 3 月 17 日入会
(有) 阿部金物
金物販売



石川 俊彦
(浦和南)

平成 27 年 4 月 1 日入会
(有) 石川建設
塗装業



皆川 健三
(越谷東)

平成 27 年 4 月 2 日入会
株式会社 建通
建設業

2014～2015年度 3月 会員数及び出席率報告

クラブ名	2014年 7月1日 現在		当月末 会員数		増減	目標 純増	通算 入会	当月		通算 出席率 順位
		内 女性		内 女性				出席率	順位	
浦和	113	1	114	2	1	5	3	81.06	40	37
浦和東	80	4	84	5	4	5	7	93.62	8	7
浦和南	23	0	26	1	3	3	3	93.85	7	6
浦和中	35	2	37	2	2	5	2	85.61	25	5
浦和ダイヤモンド	25	7	28	9	3	5	3	83.04	32	24
第1グループ計	276	14	289	19	13	23	18	87.44		
浦和北	72	6	76	8	4	5	8	81.22	37	62
さいたま中央	46	2	45	3	-1	3	1	81.16	38	55
浦和西	16	2	19	3	3	5	4	77.63	52	53
浦和北東	45	4	46	6	1	5	2	71.47	66	69
さいたま新都心	38	0	39	0	1	3	1	89.74	14	8
第2グループ計	217	14	225	20	8	21	16	80.24		
大宮	69	0	66	0	-3	2	2	82.51	34	51
大宮南	38	6	43	9	5	5	8	81.39	36	31
大宮中央	46	1	48	1	2	5	5	77.57	53	68
大宮南東	7	4	7	4	0	2	0	79.60	47	52
大宮シティ	72	4	74	4	2	8	2	70.81	67	56
さいたま櫨	20	2	22	2	2	5	2	75.75	57	43
さいたま大空	17	9	19	9	2	3	3	73.68	61	67
第3グループ計	269	26	279	29	10	30	22	77.33		
大宮西	90	5	90	5	0	10	4	78.81	49	60
岩槻	28	3	26	3	-2	3	0	68.27	71	72
大宮北	23	1	22	1	-1	5	0	86.11	20	26
大宮東	32	0	42	0	10	5	11	75.18	59	40
岩槻東	28	1	31	1	3	3	3	85.76	22	33
大宮北東	15	2	16	2	1	3	1	67.50	72	73
第4グループ計	216	12	227	12	11	29	19	76.94		
上尾	35	1	37	1	2	5	2	96.62	2	3
鴻巣	22	1	23	2	1	6	2	95.45	4	1
桶川	17	0	19	0	2	5	2	83.68	30	61
上尾西	45	0	45	0	0	2	1	92.40	10	9
北本	9	0	8	0	-1	2	0	94.94	5	10
上尾北	24	0	27	0	3	2	3	93.41	9	4
鴻巣水曜	32	5	34	5	2	5	2	98.53	1	17
桶川イブニング	18	1	18	1	0	3	1	88.88	16	44
第5グループ計	202	8	211	9	9	30	13	92.99		
春日部	40	0	38	0	-2	5	2	86.25	19	27
杉戸	37	0	40	1	3	4	4	68.75	69	46
春日部西	29	1	29	1	0	3	0	81.00	41	29
庄和	22	1	24	1	2	3	2	84.17	28	34
春日部南	28	2	31	3	3	7	3	80.65	42	21
春日部イブニング	23	1	26	1	3	3	3	80.00	43	14
第6グループ計	179	5	188	7	9	25	14	80.14		

クラブ名	2014年 7月1日 現在		当月末 会員数		増減	目標 純増	通算 入会	当月		通算 出席率 順位
		内 女性		内 女性				出席率	順位	
幸手	43	1	42	1	-1	5	1	85.71	23	20
蓮田	47	1	52	2	5	5	6	77.40	54	49
久喜菖蒲	53	4	53	4	0	6	3	86.06	21	42
栗橋	9	0	10	0	1	2	1	94.42	6	47
幸手中央	25	0	27	0	2	3	3	68.52	70	70
第7グループ計	177	6	184	7	7	21	14	82.42		
越谷	86	6	89	6	3	5	5	75.71	58	35
越谷南	51	5	54	5	3	5	6	73.58	63	63
越谷北	55	2	55	2	0	5	1	82.93	33	39
越谷東	50	6	50	5	0	2	2	73.67	62	65
越谷中	20	3	21	2	1	2	2	85.71	23	11
第8グループ計	262	22	269	20	7	19	16	78.32		
八潮	43	3	52	4	9	10	9	79.18	48	58
八潮イブニング	27	0	27	0	0	3	0	72.81	64	48
草加中央	28	1	27	1	-1	8	0	91.05	11	12
八潮みらい	26	0	23	0	-3	5	0	81.52	35	22
草加松原	33	2	33	1	0	5	1	78.62	50	66
第9グループ計	157	6	162	6	5	31	10	80.64		
吉川	31	2	33	2	2	3	3	76.64	56	64
三郷	34	3	38	3	4	5	6	76.80	55	41
三郷中央	18	0	20	1	2	7	2	91.00	12	32
三郷ウェンズデー	25	4	27	4	2	5	2	63.89	73	59
松伏	12	3	14	3	2	3	2	89.29	15	13
第10グループ計	120	12	132	13	12	23	15	79.52		
川口	80	12	85	12	5	5	9	72.52	65	71
鳩ヶ谷	24	0	24	0	0	3	2	78.50	51	28
川口東	20	0	21	0	1	5	1	79.86	46	36
川口・鳩ヶ谷武南	26	2	25	2	-1	2	0	85.47	26	16
川口モーニング	31	1	31	2	0	3	2	87.50	18	23
川口南	33	4	35	5	2	5	2	58.06	74	74
川口シティ鳩ヶ谷	19	1	18	1	-1	3	1	88.57	17	25
埼玉ゆず	12	12	12	12	0	5	0	75.00	60	45
第11グループ計	245	32	251	34	6	31	17	78.19		
戸田	50	5	51	5	1	3	1	81.12	39	54
蕨	27	2	27	2	0	5	1	83.18	31	18
川口西	28	4	28	4	0	3	1	80.00	43	50
戸田西	26	1	26	1	0	2	1	95.55	3	2
川口北	23	0	24	0	1	3	2	79.90	45	38
川口北東	19	1	20	2	1	3	2	85.38	27	15
川口中央	13	2	11	2	-2	3	0	84.00	29	30
川口むさし野	18	2	16	3	-2	2	1	90.62	13	19
戸田イブニング	17	0	18	0	1	2	1	69.10	68	57
第12グループ計	221	17	221	19	0	26	10	83.21		
地区合計	2541	174	2638	195	97	309	184	81.69		

※2014年9月6日に杉戸RCと杉戸中央RCが合併されました。

※2015年1月1日に草加南RCと草加中央RCが合併されました。